nanoKONTROL2 Control Surface plug-in for GarageBand/Logic

Ⓙ ①

本プラグインについて

nanoKONTROL2 Control Surface plug-in for GarageBand/Logicは、Apple GarageBand/LogicでnanoKONTROL2を動作させるためのプラグインです。
nanoKONTROL2側の細かい設定は一切不要です。本プラグインをお使いのMacにインストールするだけで抜群の操作性を提供します。

動作環境

GarageBand '09以降、Logic Pro/Express 8以降
上記ソフトウェアの動作環境を満たす Mac本体と Mac OS X

インストールの前に

nanoKONTROL2 Control Surface plug-in for GarageBand/Logicを使用するときは、事前にKORG USB-MIDIドライバーのインストールが必要です。コルグ・ホームページよりKORG USB-MIDIドライバーをダウンロードし、付属のドキュメントに従ってインストールしてください。(http://www.korg.co.jp/)

インストール方法

GarageBand、Logic Pro/Expressを起動している場合は終了します。インストーラー(nanoKONTROL2-CSPlugIn.pkg)を起動し、表示される指示に従ってインストールしてください。

アンインストール方法

以下の手順でアンインストールします。

GarageBandをご使用の場合

以下のファイルとフォルダを削除してください。

/アプリケーション/KORG/nanoKONTROL2 Control Surface plug-in
~/ライブラリ/Preferences/com.apple.garageband.cs
/ライブラリ/Application Support/MIDI Device Plug-ins/nanoKONTROL2.bundle

Logic Pro/Expressをご使用の場合

Logic Pro/Expressのメニューから「Logic Pro/Express」－「環境設定」－「コントロールサーフェス」－「設定...」を選択してコントロールサーフェス設定ウィンドウを開きます。nanoKONTROL2のアイコンをクリックして選択し、キーボードの[delete]キーを押してnanoKONTROL2の情報を削除してください。
nanoKONTROL2の情報を削除後、Logic Pro/Expressを終了してから以下のファイルとフォルダを削除してください。

/アプリケーション/KORG/nanoKONTROL2 Control Surface plug-in
/ライブラリ/Application Support/MIDI Device Plug-ins/nanoKONTROL2.bundle

GarageBand

Transport		Function	
REW *	Rewind	PREV TRACK	Previous Fader Bank
FF	Forward	NEXT TRACK	Next Fader Bank
STOP *	Stop	SET MARKER	- No Assign -
PLAY	Play or Stop	PREV MARKER	
REC	Record	NEXT MARKER	
CYCLE	Cycle Mode		

* STOPボタンを押しながらREWボタンを押すと、再生位置を曲の先頭に移動できます。

	1	2	3	4	5	6	7	8
Knob	Pan 1	Pan 2	Pan 3	Pan 4	Pan 5	Pan 6	Pan 7	Pan 8
Slider	Volume 1	Volume 2	Volume 3	Volume 4	Volume 5	Volume 6	Volume 7	Volume 8
Solo	Solo 1	Solo 2	Solo 3	Solo 4	Solo 5	Solo 6	Solo 7	Solo 8
Mute	Mute 1	Mute 2	Mute 3	Mute 4	Mute 5	Mute 6	Mute 7	Mute 8
Rec	Record Ready 1	Record Ready 2	Record Ready 3	Record Ready 4	Record Ready 5	Record Ready 6	Record Ready 7	Record Ready 8

操作対象となるトラックについて

選択しているFader Bankから最大8トラックを操作可能です。図1では、アイコンの左側に黄色い線が入っている8つのトラックが操作対象です。

nanoKONTROL2のPREV TRACKボタン、NEXT TRACKボタンを操作することで、8トラック単位で操作対象を切り換えることができます。例えば、操作対象がトラック1～8のときにNEXT TRACKボタンを押すと、操作対象がトラック9～16になります。

図1. GarageBandメイン画面（GarageBand '11）

Logic Pro/Express

Transport		Function	
REW	Rewind	PREV TRACK	Previous Fader Bank
FF	Forward	NEXT TRACK	Next Fader Bank
STOP	Stop	SET MARKER	Create Marker
PLAY	Play or Stop	PREV MARKER	Go to Previous Marker
REC	Record	NEXT MARKER	Go to Next Marker
CYCLE	Cycle Mode		

	1	2	3	4	5	6	7	8
Knob	Pan 1	Pan 2	Pan 3	Pan 4	Pan 5	Pan 6	Pan 7	Pan 8
Slider	Volume 1	Volume 2	Volume 3	Volume 4	Volume 5	Volume 6	Volume 7	Volume 8
Solo	Solo 1	Solo 2	Solo 3	Solo 4	Solo 5	Solo 6	Solo 7	Solo 8
Mute	Mute 1	Mute 2	Mute 3	Mute 4	Mute 5	Mute 6	Mute 7	Mute 8
Rec	Record Ready 1	Record Ready 2	Record Ready 3	Record Ready 4	Record Ready 5	Record Ready 6	Record Ready 7	Record Ready 8

操作対象となるトラックについて

選択しているFader Bankから最大8トラックを操作可能です。図2では、アイコンの左側に白い線が入っている8つのトラックが操作対象です。
nanoKONTROL2のPREV TRACKボタン、NEXT TRACKボタンを操作することで、8トラック単位で操作対象を切り換えることができます。例えば、操作対象がトラック1～8のときにNEXT TRACKボタンを押すと、操作対象はトラック9～16になます。

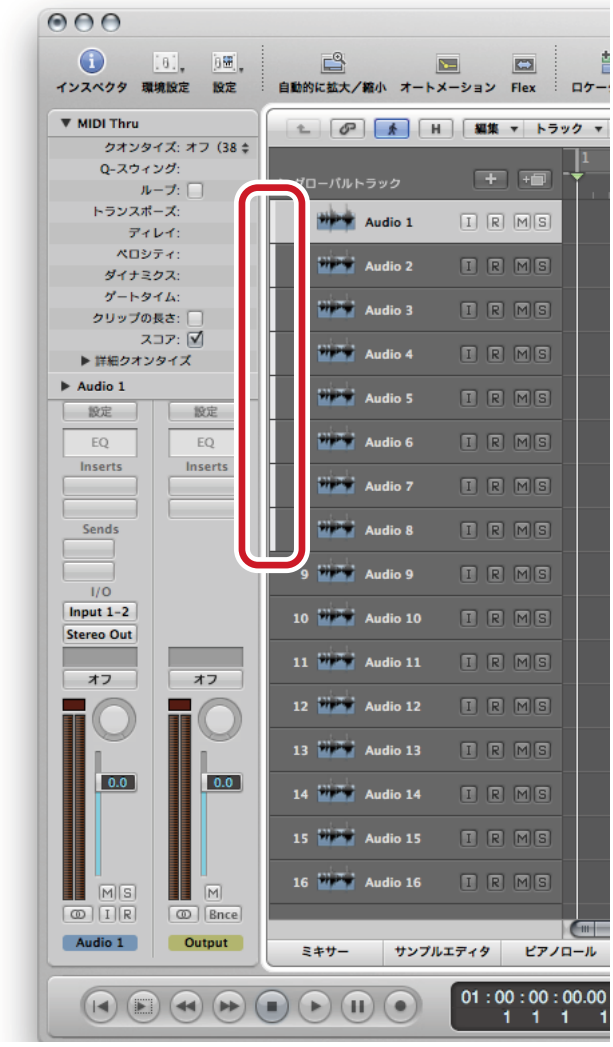

図2. Logic Proメイン画面 (Logic Pro 9)

注意事項

- GarageBand、Logic Pro/Express起動中は、KORG KONTROL Editorを起動しないでください。
- GarageBand、Logic Pro/Expressを起動中にnanoKONTROL2の接続を解除したり、コンピューターがスリープしたりすると、GarageBand、Logic Pro/Expressをコントロールできなくなる場合があります。その場合は、GarageBand、Logic Pro/Expressを再起動してください。
- GarageBandでは複数の nanoKONTROL2を接続して使用することはできません。
- 複数の nanoKONTROL2を接続しているときは、Logic Pro/Expressの起動中にnanoKONTROL2との接続を解除しないでください。接続を解除すると、Logic Pro/Expressを正常にコントロールできなくなります。

  正常にコントロールできなくなった場合は、以下の操作で元に戻すことができます。

  1. Logic Pro/Expressを終了し、接続を解除したnanoKONTROL2を再度接続してからLogic Pro/Expressを起動します。
  2. メニューから「Logic Pro/Express」－「環境設定」－「コントロールサーフェス」－「設定...」を選択してコントロールサーフェス設定ウィンドウを開きます。
  3. 表示されているnanoKONTROL2のアイコンを選択し、それぞれ適切なMIDIポートを選択し直してからLogic Pro/Expressを再起動してください。

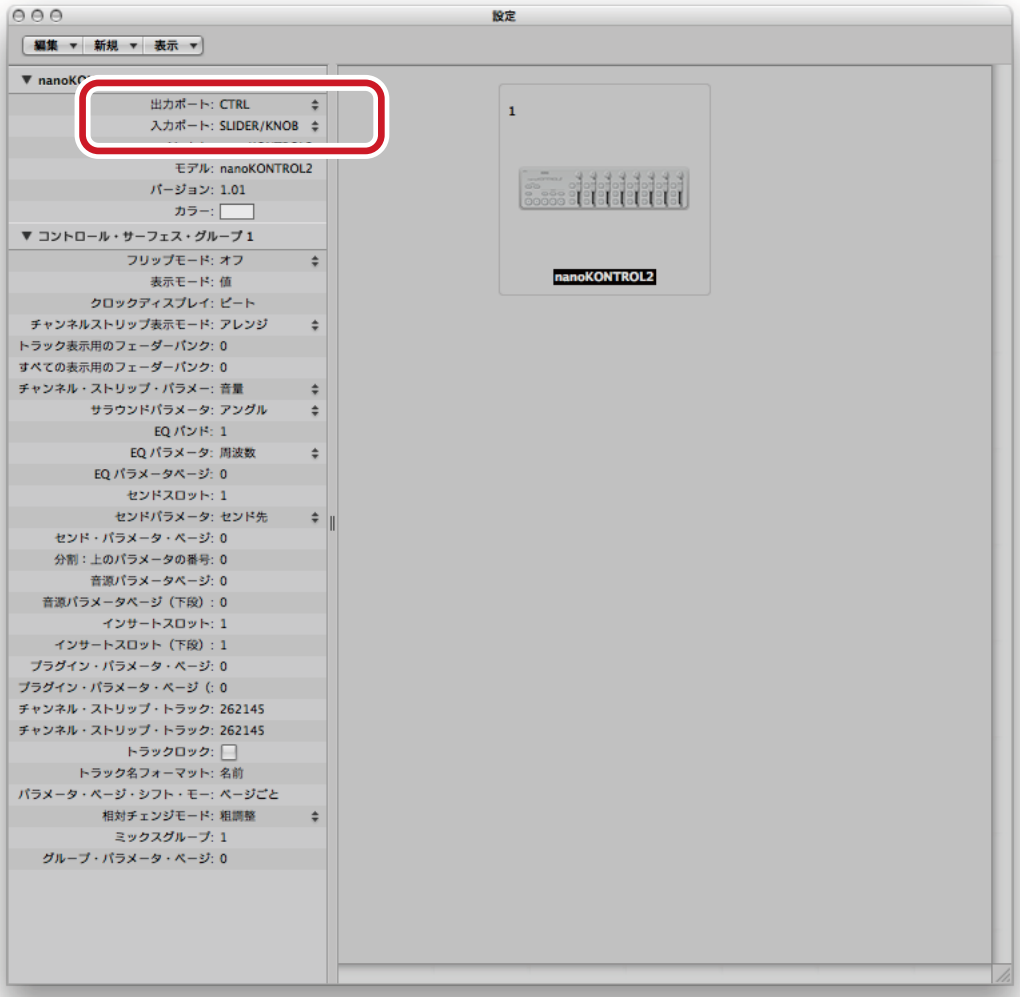

図3. コントロールサーフェス設定画面 (Logic Pro 9)

上記の操作でも直らない場合、コントロールサーフェス設定ウィンドウでnanoKONTROL2を選択して[delete]キーを押してnanoKONTROL2の情報を削除した後、Logic Pro/Expressを再起動してください。